

令和6年度 シラバス

教科	理科	科目	化学	学年	第3学年	学 科 類 科 型	普通科理系
単位数	4単位	教科書	化学 改訂版 (啓林館)				
副教材	四訂版サイエンスビュー化学総合資料 (実教出版) セミナー化学基礎+化学 (第一学習社) 化学基礎・化学実験ノート (愛媛県高等学校教育研究会理科部会化学部門)						

学習目標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、目的意識を持って観察・実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を養います。
------	--

キャリア教育の視点	化学の基本的な概念や原理・法則を学び、日常生活や社会と関連付けて考察する力を養います。また、観察や実験を通して、化学的に探究する能力や技術を身に付け、論理的に思考する態度を養います。
-----------	---

		学習計画及び内容	考 査
1 学 期	4月	4編 無機物質	中間 考 査
	5月	3章 典型金属元素の単体と化合物	
	6月	4章 遷移元素の単体と化合物	
	7月	5章 無機物質と人間生活 5編 有機化合物	
2 学 期	8月	1章 有機化合物の特徴と構造	期 末 考 査
	9月	2章 炭化水素	
	10月	3章 酸素を含む有機化合物	
	11月	4章 芳香族化合物	
	12月	5章 有機化合物と人間生活	
		6編 高分子化合物	
		1章 高分子化合物	
		2章 天然高分子化合物	
3 学 期	1月	3章 合成高分子化合物	期 末 考 査
	2月	4章 高分子化合物と人間生活	
	3月	探究活動	

学習の方法	日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味を持ち、その法則性について考える態度を身に付けましょう。 疑問に思ったことを確かめてみようという態度を身に付けましょう。 学んだことを正確に記録する方法と態度を身に付けましょう。 上記のことを意識して授業を受け、予習・復習を通して学習内容の定着に努めましょう。
-------	---

評価の仕方	下記の(1)～(5)の項目を、評価の観点別(知識・観察や実験の技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度)に評価します。各学期の成績はそれらの評価から総合的に判断します。 (1)授業への取組 (2)ノートの記載内容 (3)観察・実験等 (4)教科書・問題集の問題 (5)中間・期末考査
-------	--

備考	
----	--

